



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東証二部・名証二部
 コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 録郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 宗則 TEL (052) 351-2211

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	1,804	—	△101	—	1	—	△27	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	8,818		△1,383		△1,055		△502	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	△1. 14	—
19年3月期第1四半期	—	—
19年3月期	△21. 04	—

(注) 四半期の連結経営成績は当第1四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	41,496	30,935	73.5	1,278. 76
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	40,509	31,053	75.6	1,283. 62

(注) 四半期の連結財政状態は当第1四半期から開示しているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,800	66.5	△300	—	△200	—	△100	—	△4.	19
通期	10,500	19.1	△450	—	△250	—	20	—	0.	84

(注) 上記業績予想は、平成19年5月25日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における当社グループの主要な事業であります橋梁事業につきましては、発注量は低水準であり、また業界の需給ギャップにより引き続き受注競争が激しいなかで推移いたしました。

このような事業環境のなか、当社グループの第1四半期の業績は、不動産賃貸事業を含め売上高18億円、営業損失1億円、経常利益1百万円、四半期純損失2千7百万円となりました。

なお、当社グループの主要な事業であります橋梁事業は、大部分が公共工事であり季節的要因から売上高は第4四半期に集中する傾向にあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末とほぼ横這いの41,496百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加はありましたが、利益剰余金が減少したことにより30,935百万円となりました。この結果、自己資本比率は73.5%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(不動産賃貸事業の会計処理)

従来、不動産の賃貸収入は営業外収益、賃貸費用は営業外費用に計上しておりましたが、当第1四半期より賃貸収入は「完成工事高」、賃貸費用は「完成工事原価」に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、当第1四半期に新たな賃貸不動産が増加したことに加え、半田第二工場の一部を賃貸することにより、不動産賃貸事業の金額的重要性が高まったことから、経営成績をより適正に表示するため変更するものであります。

この結果、従来の方法に比べ、完成工事高は84百万円、完成工事総利益は48百万円それぞれ増加し、営業損失は48百万円減少しております。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)		
I 流動資産		
現金預金	11,398	9,592
受取手形・ 完成工事未収入金等	1,854	3,278
有価証券	199	499
未成工事支出金	3,306	2,749
その他	445	365
貸倒引当金	△ 1	△ 5
流動資産合計	17,202	16,480
II 固定資産		
有形固定資産	5,395	5,389
無形固定資産	41	43
投資その他の資産	18,856	18,597
固定資産合計	24,294	24,029
資産合計	41,496	40,509

科 目	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(負債の部)		
I 流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,527	1,603
未成工事受入金	2,638	1,304
引当金	25	90
工事損失引当金	860	886
違約損失引当金	129	263
その他	226	256
流動負債合計	5,409	4,406
II 固定負債		
繰延税金負債	4,149	4,050
退職給付引当金	716	730
役員退職慰労引当金	142	136
引当金	28	28
その他	115	105
固定負債合計	5,151	5,050
負債合計	10,560	9,456
(純資産の部)		
I 株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	389
利益剰余金	24,050	24,320
自己株式	△ 1,794	△ 1,793
株主資本合計	24,006	24,278
II 評価・換算差額等		
その他有価証券 評価差額金	6,506	6,354
評価・換算差額等合計	6,506	6,354
III 少数株主持分	422	420
純資産合計	30,935	31,053
負債純資産合計	41,496	40,509

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 完成工事高	1,804	8,818
II 完成工事原価	1,659	9,159
完成工事総利益又は 完成工事総損失(△)	144	△ 341
III 販売費及び一般管理費	246	1,042
営業損失(△)	△ 101	△ 1,383
IV 営業外収益	106	559
V 営業外費用	2	230
経常利益又は 経常損失(△)	1	△ 1,055
VI 特別利益	4	1,954
VII 特別損失	23	219
税金等調整前 当期純利益又は 税金等調整前 四半期純損失(△)	△ 17	680
税金費用	6	1,037
少数株主利益	3	144
四半期(当期)純損失(△)	△ 27	△ 502

5. 販売及び受注の状況 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	—	—	1,484	82.3	6,315	71.6
鉄骨・その他	—	—	235	13.0	2,502	28.4
小 計	—	—	1,719	95.3	8,818	100.0
不 動 産	—	—	84	4.7	—	—
合 計	—	—	1,804	100.0	8,818	100.0

(注) 四半期の販売実績は当第1四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および構成比については記載しておりません。

(2) 受注高

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	1,043	68.7	363	62.4	7,684	79.1
鉄骨・その他	474	31.3	219	37.6	2,024	20.9
合 計	1,517	100.0	582	100.0	9,709	100.0

(3) 受注残高

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期末		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期末		前期 (平成19年3月期末)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	—	—	10,988	91.3	12,108	91.9
鉄骨・その他	—	—	1,053	8.7	1,069	8.1
合 計	—	—	12,041	100.0	13,178	100.0

(注) 四半期の受注残高は当第1四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および構成比については記載しておりません。